

■木村安兵衛 <明治維新>直後の文明開化に“あんパン”を發明, 大ヒットで宮内省御用達, {木村屋}の祖になった。

きむらやすべえ

杉田玄白没・1817= 常陸国(茨城県)河内郡田宮村で, 長岡又兵衛の次男に生まれる。

水野忠成老中1818= 1歳 :

..... 1826= 9歳 :

のち, 下総国北相馬郡川原代村(龍ヶ崎市)木村市兵衛分家・木村安衛門の婿養子となる。

滑稽+人情本 1835=18歳 :

大塩平八郎乱1837=20歳 :

江戸に出て, 紀州家お蔵番をつとめる。

天保改革終・1844=27歳 :

阿部正弘首座1845=28歳 :

ペリー来航・1853=36歳 :

桜田門外変・1860=43歳 :

生麦事件・・1862=45歳 :

幕末動乱期に, 幕府の要請で阿州藩の江戸市中取締監察隊長をしていた本家の木村市三郎の配下に属して, 市中の警備に当たり,

明治維新・・1868=51歳 : 維新後, 市三郎が東京府授産所の所長となったことから, そこでパンに出会い, 猛烈に研究を開始,

戊辰戦争終・1869=52歳 : *芝日蔭町にパン屋を創業した(店を切り盛りしたのは次男の英三郎)。その年火災にあい,

初の日刊新聞1870=53歳 : 京橋区尾張町(銀座五丁目)の空家を借り受け, {木村屋}と号して再スタートする。近くに操練所や海軍寮が建てられ, のち海軍中枢となる仁礼景範や山本権兵衛も出入し,

廃藩置県・・1871=54歳 : 妻の弟の縁で, 店に山岡鉄舟が訪れ, 以後その支援を受けるようになる。

学問のすすめ1872=55歳 : 海軍兵学校の前身{攻玉社}のご用達となった。英三郎が独自の研究に取り組むうち, 店が再び類焼,

明治6年政変 1873=56歳 :

佐賀の乱・・1874=57歳 :

*煉瓦街に改造した銀座に新店舗を完成後, 米糶を使って小麦粉を発酵させる独特の方法を開発, 日本酒の香りのするパンで小豆あんを包み“あんパン”として売り出す。文明開化の風潮にマッチし, 評判をよび,

初の民間工場1875=58歳 :

鉄舟の仲介で, 明治天皇にあんパンを献上, 気に入られ, 実質的に宮内省御用達となる。

西南戦争・・1877=60歳 :

世話になった梅沢家が維新後没落するのを見て引き受けてきたその長男が, この年, 初めて{木村屋}出店。また, <西南戦争>で携帯食品としてパンを提供し, 官軍の勝利に貢献。

第二回内国勲業博覧会以降4回出品して, その都度受賞。

..... 1880=63歳 :

明治14年政変1881=64歳 :

新体詩抄・・1882=65歳 :

分店第二号{佐倉木村屋}オープン。東京パン業組合が結成され, 英三郎が初代組合長に推される。

内閣発足・・1885=68歳 :

*鹿鳴館での天長節祝賀会にパンを献上。日本で初めてチンドン屋を用いた街頭宣伝を行い, これが当たって, 以後, 売上が飛躍的に増大する。

帝国大学始・1886=69歳 :

のちに三代目となる儀四郎が全国制覇をめざして, 約10年間の旅に出る。

国民之友始・1887=70歳 :

チンドン屋興行が歌舞伎にも取り入れられ, 人気に拍車がかかる。この年, 英三郎が結核で死去, 鉄舟も死去して危機に陥るが, 妻たちを中心にした集団経営体制によって乗り切っていくなか,

帝国憲法発布1889=72歳 :

没した。